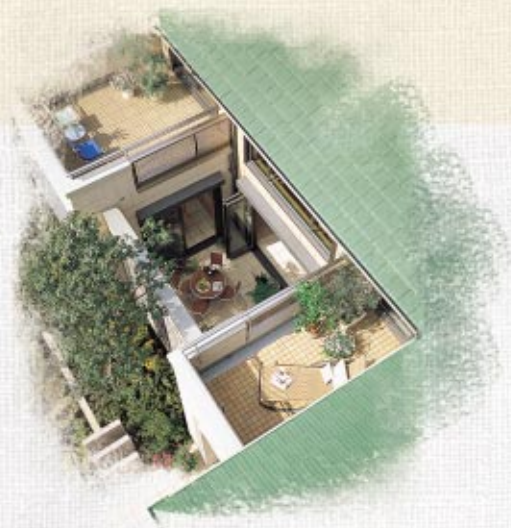




## 第52期 事業報告書

平成14年2月1日～平成15年1月31日



# 株主の皆様へ



当期の我が国経済は、堅調な輸出や個人消費の増加など一部の経済指標に回復が見られたものの、デフレ経済の進行と相俟って、景気の停滞感を払拭できぬまま、全体として厳しい状況で低調裡に推移いたしました。

昨年(暦年)の新設住宅着工につきましても、総戸数において2年連続の減少となるなど、低迷する景気や雇用環境の悪化などを反映し、低調な結果に終わりました。持家については、二次取得者層を中心に景気の先行きの不安から、建替、買替需要とも低調に推移しました。貸家については、長期化する低金利などから大都市圏を中心に引き続き需要が拡大し、前年を上回ったものの、全体の住宅着工を押し上げるまでには至りませんでした。

当社はこのような状況のもと、営業力のより一層の強化に努めました。その一環として営業社員の報酬体系の見直しを行い、成果報酬の比率を高め、実力主義をより鮮明なものとしたほか、受注低迷時の営業活性化策として、全社員参加の受注強化月間を設けた結果、単月の受注高において過去最高記録を二度にわたり更新することができました。商品戦略におきましても中高級商品路線を堅持し、また、高いCS(顧客満足)実現のために、コンサルティング営業の徹底に努めました。一方では利益の拡大に向けて社員にコスト意識の再徹底を図るなど、業務全般にわたる改善を図り、経営体質の強化に努めました。

主力の戸建住宅につきましては、商品の品質向上はもとより、環境世紀にふさわしい住宅の長寿命化に努めました。また、コンサルティング営業のバックアップ体制を強化するため、累積戸数160万戸超の住宅建設で得たノウハウと、創業以来の研究成果の集大成として、独自のユニバーサルデザイン基準を構築しました。これにより、「誰にでも役立つ」「安全・安心性能と使いやすさ」が標準化されるとともに、設計対応力の高度化などソフト面の充実も図られ、営業現場におけるコンサルタント機能が向上いたしました。また、安全、防犯等セキュリティに対する一般の関心が高まるなか、全ての戸建住宅に「防犯住宅システム」を標準仕様に組みこむこととし、自然災害のみならず人為的な災害からも生命・財産を守る安全・快適な住宅の実現に努めました。

賃貸住宅「シャームゾン」におきましては、積和不動産各社の一括借上げなど様々なオーナーバックアップシステムを積極的に提案するなど、当社グループの連携強化を図るとともに、税金対策及び低金利時代における有利な資産運用手段として、資産保有者に対する拡販に努めました。

不動産事業につきましては、各事業所の保有コスト意識を高め、販売用土地の早期売却に努め、資産の回転を促進しました。首都圏を中心とした分譲マンション市場には、「グランドメゾン 恵比寿の杜」など、市場ニーズに合致した資産家向けの高額物件を積極的に投入し、好調な受注実績を上げることができました。

一方、長期にわたりお客様に快適にお住まい頂くため、当社住宅のリフォーム事業にも注力し、これを育成するため、営業社員の増強、リフォーム提案メニューの整備など営業力の強化に努めました。

さらに、エクステリア事業では、専門子会社「グリーンテクノ積和」をはじめとするグループ体制を強化し、企画・設計から施工に至るまで、一貫したサービス体制の整備に注力しました。

財務面におきましては、第3回及び第5回転換社債残高(合計621億円)の償還を自己資金で行い、有利子負債の圧縮に努めました。

このような経営全般にわたる体質の強化と受注強化月間の効果などにより、通期の単独の受注高は前期を10.2%上回る1兆1,225億1千8百万円を達成することができました。

連結売上高につきましては、1兆3,002億3千7百万円(前期比0.4%減)となり、請負部門の売上高減少による利益率の低下により、連結営業利益で727億3千7百万円(前期比2.5%減)となりました。また、連結経常利益につきましても691億4千6百万円(前期比5.4%減)に、連結当期純利益は345億4千6百万円(前期は販売用不動産の評価損等を計上したため欠損)となりました。

今後の見通しといたしましては、回復感が遠のく景気環境の中にあって、個人の投資意欲の減退も懸念され、住宅投資も模様眺めの状況が継続し、さらに厳しい企業間競争が繰り広げられるものと予想されます。

しかしながら一方では、新年度からの税制改正により、二世帯住宅など高品質住宅の建替需要の促進が期待されるなど、明るい材料もあり、積極的な施策を推進してまいります。

当社といたしましては、一層のコストダウン及び資産の効率運用を図り、経営体質の強化に努めるとともに、営業力強化はもとより魅力ある高品質な商品の投入を継続いたします。また、グループ企業であります積和不動産・積和建設各社との緊密な連携のもとに相乗効果を最大に高め、業績向上に注力してまいります。

一方、リフォーム事業やエクステリア事業などの周辺事業にも積極的に取り組むとともに、全社を挙げたCS向上活動に更に注力し、企業倫理の徹底とコンプライアンス経営の確立に一層努力してまいり所存であります。

当期の配当金につきましては、年間18円(中間配当金9円、期末配当金9円)といたしたく、株主の皆様におかれましては、今後一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年4月

代表取締役社長 和田 勇

## 第52期のトピックス



### 住宅におけるユニバーサルデザインを本格展開

当社は、160万戸を超える建築実績と、1500棟以上の障害配慮住宅の建築実績、創業以来の独自の人間生活工学研究結果をもとに、このたび「住宅におけるユニバーサルデザイン」の体系を整備し、全ての戸建住宅にユニバーサルデザインを適用していくことを宣言しました。

ユニバーサルデザインを、すべての人に使いやすく、安心と安全を提供するものとして「SH-UD ベーシック」、障害配慮設計など個別性の高いニーズへの対応を「SH-UD チャレンジング」と2段階に体系づけ、全国的设计スタッフが同じレベルでユニバーサルデザインに基づく住宅設計提案ができるように、設計・開発基準を設けました。また、ユニバーサルデザインについての社内資格をスタートさせ、研修を実施し、全国に250名のスタッフを推進役として配置していきます。

### 全ての新築戸建住宅において防犯住宅システムを展開

今日、防犯に対する関心が高まるなか、全てのお客さまに安心して生活していただけるように、これまでのノウハウを集約し、「見える」「守る」「知らせる」の3つの視点で整理した防犯住宅システムを開発し、提案しています。このシステムでは、敷地全体を視野に入れ、お客様の大切な生命と財産をお守りするためのコンサルティング防犯を展開しています。

全新築戸建住宅の全ての開口部(窓・ドア)を2ロック化し、玄関及び勝手口を鎌付き錠にするなど、開口部強化を中心に標準仕様で基本防犯性能を向上させました。

また一段と防犯性能を強化した「防犯プラス仕様」では、防犯機器や防犯合わせ複層ガラスなどを組み合わせたパッケージを用意しています。

その他、様々なニーズや犯罪等への不安に応える「カスタマイズ仕様」を用意しており、最適な防犯住宅を提案いたします。また、既に積水ハウスにお住まいの方々にも安心をお届けするよう、リフォームにも対応できる防犯システムづくりを進めています。

一方、街ぐるみの取り組みとして、当社大型分譲地「リフレ岬・望海坂」(大阪府岬町)では、ITと有人警備による先進のセキュリティシステムを導入しています。

### 全6工場でゼロエミッション達成

工業化住宅メーカーである当社は、廃棄物削減の取り組みにおいて生産工場の役割を特に重視し、工場から排出される廃棄物の埋立・場内焼却をゼロとするゼロエミッション・プロジェクトを進め、2002年5月にゼロエミッションを達成しました。全国の6工場全てにおいて、梱包資材の削減や廃棄物の再資源化のための技術開発を進めたほか、工場内に「リサイクルセンター」を設置するなど設備の拡充にも努めました。

今後は、施工現場、解体現場の廃棄物削減、リサイクル強化に一層注力してまいります。

積水ハウスでは、末長く住み継がれる、安全・安心・快適な住まいづくりにこれからも積極的に取り組んでまいります。



# 新商品のご紹介

## 伝統に先進を備えた最高級戸建住宅 — 新「イズ・ステージ」

1987年の発売以来長い支持を受けている最高級商品「イズ・ステージ」をリニューアルし、最新の内外装・設備などを取り入れた、新「イズ・ステージ」を発売しました。

重量感のある大きな切妻屋根のシルエットに、スカイバルコニーや天然石貼りアクセント外壁を加えたほか、無垢材や大理石など高級な内装材を取り入れ、上質感を追求した「ゆとりの邸宅」を目指しました。



## シャーウッドの最高峰 — エム・グラヴィス ステージ

「エム・グラヴィス ステージ」は、お住まいいただく方のステータスを表現する「時代を超えて受け継がれる価値ある棲家」、「新しい日本の美意識」をテーマにしています。

伸びやかな水平ラインを基調とした優美な佇まい、2.7mの天井高が生み出す豊かで広々とした空間提案を特徴とし、無垢材や天然素材など上質な内外装材をふんだんに使い、本物志向の邸宅を実現しました。

## 新しいダイコンクリートの住まい — ウィズ・デザイン

「ウィズ・デザイン」は、オリジナル外壁材に明るい色調の新塗装を取り入れて、外観のデザイン性を高めた商品です。落ち着いた重厚な洋館スタイルの「AX」と、都会的なスタイルの「MX」の2種類の外観を用意しました。ロジアなどの半戸外空間や、吹き抜け、開放型の空間設計を生かした独自のプランで、「永く住む」「楽しく暮らす」住まいを提案します。



## 外観と空間にこだわった新3階建 — ジオ・トリステージ

「ジオ・トリステージ」は、都市部の建替ニーズに応える敷地対応力の高い3階建住宅です。室内プランの充実やバルコニーなどの戸外空間と室内とのつながりを考慮した設計提案で、外観デザインや空間を、住む人の自由な発想で自分らしく演出できる商品です。新しく採用した6寸勾配屋根や、自然な風合いのある新塗装外壁に加え、2つの外壁柄を組み合わせることで多彩な外観を可能にしました。

## 永住型ニーズに対応できるテラスハウス — ディアス・パルモ

持家にこだわらない生涯賃貸派向けに、庭と一体化した戸建感覚の豊かな暮らしを提案する高級賃貸住宅です。リビング階段を中心としたプランニングに、収納設備も充実させ、入居者のニーズに合わせた暮らしの提案を取り入れています。入居者に満足度の高い賃貸住宅を提供することで、長期にわたる安定した経営をサポートし、オーナーの高い満足度を実現します。



# 業績の推移

## 連結決算の主要指標

項 目	期 別	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
		平成11年1月期	平成12年1月期	平成13年1月期	平成14年1月期	平成15年1月期
売 上 高 (百万円)		1,314,696	1,330,284	1,364,800	1,305,468	1,300,237
営 業 利 益 (百万円)		59,250	76,137	96,085	74,624	72,737
経 常 利 益 (百万円)		56,123	70,104	88,513	73,081	69,146
当 期 純 利 益 (百万円)		22,854	94,810	25,167	90,331	34,546
総 資 産 (百万円)		1,571,784	1,453,547	1,459,490	1,303,821	1,258,979
純 資 産 (百万円)		826,033	723,860	741,215	626,462	645,702
1 株 当 たり 純 資 産 (円)		1,155.74	1,012.78	1,027.71	883.16	911.01
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)		31.99	132.65	35.03	125.11	48.71

(注) 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しています。

### (事業別売上高の補足)

当期のセグメント別の売上高は、工業化住宅請負事業につきましては期初の受注残の減少及び春先の受注低迷が影響し、7,409億4千7百万円(前期比9.8%減)と減収となりました。

不動産販売事業では、戸建分譲が比較的堅調に推移したほか分譲オフィスビルの売上が寄与し、1,900億9千6百万円(前期比2.6%増)となりました。

不動産賃貸事業では、シャーメゾン借上物件の増加を受け積和不動産各社が増収となったことに加え、当期より連結子会社となった積和不動産関西株式会社の影響もあり、2,318億7千7百万円(前期比34.5%増)となりました。

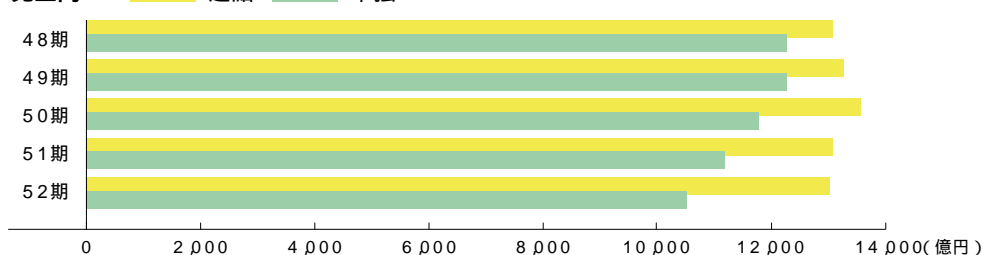
その他の事業では、請負賃貸マンションが伸びたほか、強化しているリフォーム受注が順調に伸びたため、1,426億7千万円(前期比7.7%増)となりました。

## 単独決算の主要指標

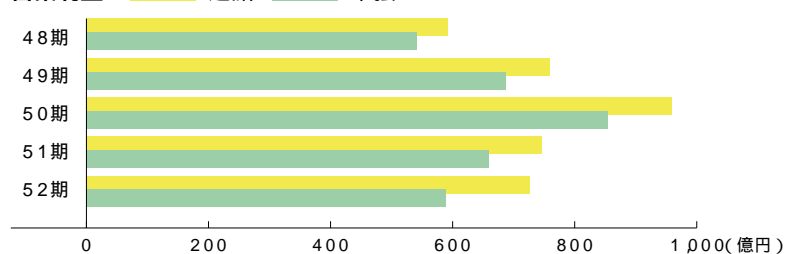
項目	期別	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
		平成11年1月期	平成12年1月期	平成13年1月期	平成14年1月期	平成15年1月期
受注高(百万円)		1,125,984	1,253,807	1,063,214	1,018,313	1,122,518
売上高(百万円)		1,226,755	1,228,441	1,184,186	1,118,898	1,052,558
営業利益(百万円)		54,246	68,768	85,453	66,106	58,564
経常利益(百万円)		51,418	63,294	78,187	65,244	55,564
当期利益(百万円)		20,565	97,040	22,777	91,918	30,196
総資産(百万円)		1,491,803	1,368,425	1,335,453	1,197,795	1,115,880
純資産(百万円)		796,216	691,373	707,376	597,626	612,641
1株当たり純資産(円)		1,114.01	967.31	980.78	842.51	864.37
1株当たり当期利益(円)		28.79	135.77	31.70	127.30	42.58
1株当たり配当金(円)		18.00	18.00	20.00	18.00	18.00
配当性向(%)		62.56	13.26	63.33	14.10	42.26

(注) 1株当たり当期利益は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しています。

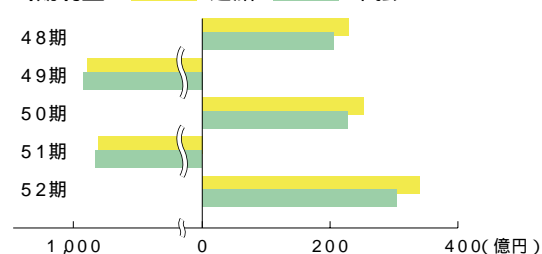
### 売上高



### 営業利益



### 当期利益



# 財務諸表（連結）

## 貸借対照表の要旨

（単位：百万円）

期別 科目	第51期 H14.1.31現在	第52期 H15.1.31現在	期別 科目	第51期 H14.1.31現在	第52期 H15.1.31現在
<b>（資産の部）</b>			<b>（負債の部）</b>		
<b>流動資産</b>	795,883	754,911	<b>流動負債</b>	379,254	387,136
現金預金	240,943	186,881	支払手形及び工事未払金	189,002	152,179
受取手形及び完成工事未収入金	118,070	95,180	一年以内に償還及び返済予定の社債及び長期借入金	62,603	90,000
有価証券	2,518	51,180	未払法人税等	2,783	4,902
たな卸資産	287,554	293,608	未成工事受入金	79,507	83,660
繰延税金資産	121,434	99,048	賞与引当金	8,912	16,333
その他の流動資産	28,034	30,725	完成工事補償引当金	1,316	1,243
貸倒引当金	2,672	1,714	その他の流動負債	35,127	38,816
<b>固定資産</b>	507,937	504,068	<b>固定負債</b>	290,661	206,597
有形固定資産	247,915	255,432	社債	40,000	40,000
建物及び構築物	188,626	193,173	転換社債	89,999	-
機械装置及び運搬具	55,317	54,622	長期借入金	30,374	29,999
工具器具及び備品	26,622	26,640	退職給付引当金	78,855	73,377
土地	112,670	122,255	その他の固定負債	51,432	63,220
建設仮勘定	500	1,672	<b>負債合計</b>	669,916	593,734
減価償却累計額	135,822	142,932	<b>（少数株主持分）</b>	7,442	19,543
無形固定資産	10,252	10,065	<b>（資本の部）</b>		
投資その他の資産	250,965	240,210	資本金	186,554	186,554
貸倒引当金	1,196	1,640	資本剰余金	237,522	237,522
			利益剰余金	202,615	224,229
			その他の有価証券評価差額金	83	1,868
			為替換算調整勘定	271	205
			自己株式	42	529
			<b>資本合計</b>	626,462	645,702
<b>資産合計</b>	1,303,821	1,258,979	<b>負債・少数株主持分・資本合計</b>	1,303,821	1,258,979



## 損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	期 別	第51期	第52期
		H13.2.1 - H14.1.31	H14.2.1 - H15.1.31
売 上 高		1,305,468	1,300,237
売 上 原 価		1,035,276	1,035,976
売 上 総 利 益		270,191	264,261
販売費及び一般管理費		195,567	191,523
営 業 利 益		74,624	72,737
営 業 外 収 益		7,139	5,621
営 業 外 費 用		8,682	9,211
経 常 利 益		73,081	69,146
特 別 利 益		753	-
特 別 損 失		234,004	3,881
税金等調整前当期純利益(損失)		160,170	65,264
法人税、住民税及び事業税		4,553	6,854
法 人 税 等 調 整 額		70,106	22,027
少数株主利益 (損失)		4,286	1,836
当 期 純 利 益 ( 損 失 )		90,331	34,546

## キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	期 別	第51期	第52期
		H13.2.1 - H14.1.31	H14.2.1 - H15.1.31
営業活動によるキャッシュ・フロー		54,191	51,274
投資活動によるキャッシュ・フロー		54,238	29,030
財務活動によるキャッシュ・フロー		92,081	76,713
現金及び現金同等物に係る換算差額		289	65
現金及び現金同等物の増加(減少)額		91,838	54,403
現金及び現金同等物の期首残高		311,022	229,138
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	12,645
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		9,954	-
現金及び現金同等物の期末残高		229,138	187,381

# 財務諸表（単独）

## 貸借対照表の要旨

（単位：百万円）

期別 科目	第51期 H14.1.31現在	第52期 H15.1.31現在	期別 科目	第51期 H14.1.31現在	第52期 H15.1.31現在
<b>（資産の部）</b>			<b>（負債の部）</b>		
流動資産	715,582	652,498	流動負債	363,870	363,292
現金預金	192,135	119,125	支払手形	117,552	63,765
受取手形	415	160	買掛金	18,502	36,509
完成工事未収入金	110,092	89,025	工事未払金	51,496	48,965
不動産事業売掛金	5,934	4,161	一年以内に期日到来の転換社債	62,100	89,999
有価証券	1,599	50,016	一年以内に返済予定の長期借入金	503	1
未成工事支出金	60,078	60,056	未成工事受入金	64,323	63,097
分譲用建物	36,284	30,930	前受金	3,521	5,781
分譲用土地	160,102	161,196	預り金	18,131	19,402
未成分譲用土地	14,131	19,717	その他の流動負債	27,737	35,770
その他のたな卸資産	3,515	3,719	固定負債	236,298	139,946
前渡金	1,062	907	社債	40,000	40,000
未収入金	16,540	19,799	転換社債	89,999	-
繰延税金資産	106,354	86,263	長期借入金	20,006	20,003
その他の流動資産	9,743	8,785	その他の固定負債	86,293	79,943
貸倒引当金	2,409	1,367	負債合計	600,169	503,239
固定資産	482,213	463,382	<b>（資本の部）</b>		
有形固定資産	210,445	212,557	資本金	186,554	186,554
無形固定資産	8,698	8,273	資本剰余金	237,522	237,522
投資等	290,152	269,652	利益剰余金	173,501	190,930
子会社投資 評価引当金	682	682	（うち当期利益（損失））	（ 91,918 ）	（ 30,196 ）
貸倒引当金	26,401	26,418	その他有価証券評価差額金	89	1,836
			自己株式	42	529
			資本合計	597,626	612,641
資産合計	1,197,795	1,115,880	負債・資本合計	1,197,795	1,115,880

（第52期の注記）

1. 子会社に対する短期金銭債権  
.....854百万円
2. 子会社に対する長期金銭債権  
.....37,613百万円
3. 子会社に対する短期金銭債務  
.....24,836百万円
4. 有形固定資産の減価償却累計額  
.....128,229百万円
5. 1株当たりの当期利益  
（期中平均発行済株式総数（自己株式を控除した株式数）による）  
.....42円58銭

## 損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	期 別	第51期	第52期
		H13.2.1 - H14.1.31	H14.2.1 - H15.1.31
売 上 高		1,118,898	1,052,558
売 上 原 価		881,492	831,009
売 上 総 利 益		237,405	221,549
販売費及び一般管理費		171,299	162,985
営 業 利 益		66,106	58,564
営 業 外 収 益		7,412	5,405
営 業 外 費 用		8,275	8,404
経 常 利 益		65,244	55,564
特 別 利 益		753	-
特 別 損 失		221,960	2,080
税引前当期利益(損失)		155,963	53,484
法人税、住民税及び事業税		424	434
法人税等調整額		64,468	22,854
当 期 利 益 ( 損 失 )		91,918	30,196
前 期 繰 越 利 益		8,729	7,689
中 間 配 当 額		6,579	6,383
利 益 準 備 金 積 立 額		657	-
当期末処分利益(未処理損失)		90,426	31,502

(第52期の注記)

子会社との取引高  
 売上高 …………… 1,177百万円  
 仕入高 …………… 212,676百万円  
 営業外収入 …………… 196百万円

## 第52期利益処分

当 期 未 処 分 利 益 31,502,059,664円

これを次のとおり処分いたします。

利 益 配 当 金 6,378,980,526円

(配当1株につき9円)

役 員 賞 与 金 148,000,000円

(取締役賞与金 135,000,000円)  
 (監査役賞与金 13,000,000円)

配 当 準 備 積 立 金 13,000,000,000円

別 途 積 立 金 5,000,000,000円

次 期 繰 越 利 益 6,975,079,138円

(注)

平成14年9月30日に  
 6,383,333,853円(1株につき9円)  
 の中間配当を実施いたしました。

自己株式については利益配当いたしません。  
 (自己株式 609,464株)

# 株式の状況 (平成15年1月31日現在)

## 株式の総数

発行する株式の総数	1,978,281,000株
発行済株式総数	709,385,078株

## 株式の異動等

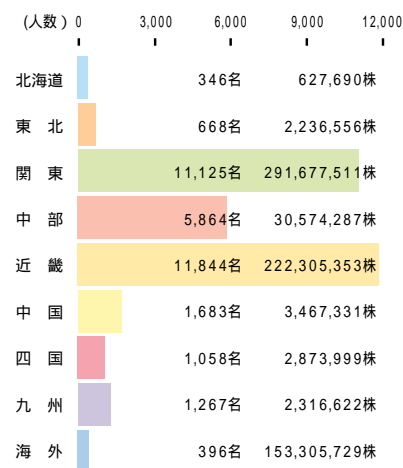
名義書換件数	5,509件
名義書換株数	53,627,674株
株主数	34,251名
株主1人当たり持株数	20,711株

## 株式の分布状況

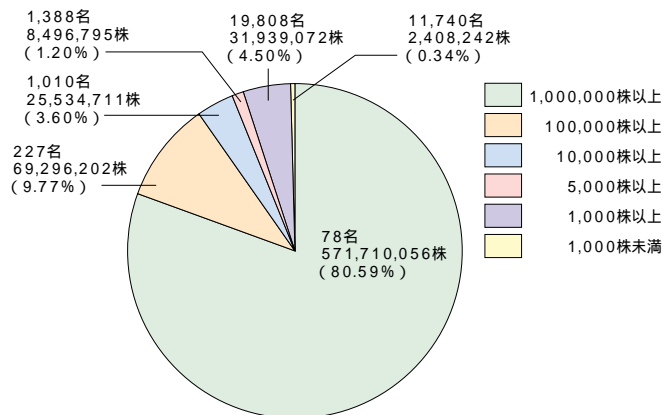
### 大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(株)	所有比率(%)
積水化学工業株式会社	156,518,727	22.06
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	33,135,000	4.67
野村證券株式会社	29,624,000	4.17
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	28,066,000	3.95
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドン	21,560,096	3.03
株式会社UFJ銀行	18,853,949	2.65
株式会社大和銀行	17,812,807	2.51
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドンエスエルオムニバスアカウント	16,944,800	2.38
第一生命保険相互会社	16,021,000	2.25
株式会社三井住友銀行	13,833,906	1.95

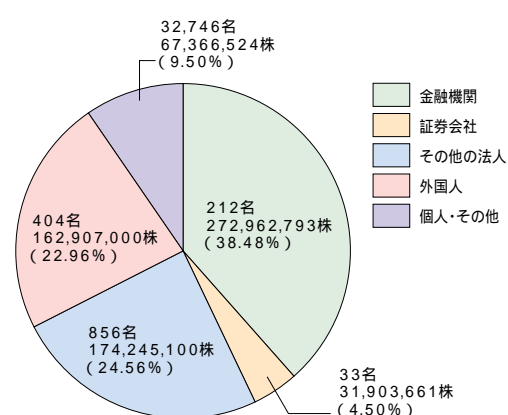
### 地域別株式分布状況



### 所有株数別株式分布状況



### 所有者別株式分布状況



# 会社概要 (平成15年4月1日現在)

# 役員 (平成15年1月31日現在)

社名	積水ハウス株式会社
設立年月日(実質上)	昭和35年8月1日
資本金	1,865億5,419万円
従業員数	15,222名
関連会社	不動産の売買仲介、賃貸 積和不動産東北株式会社 積和不動産株式会社 積和不動産中部株式会社 積和不動産関西株式会社 積和不動産中国株式会社 積和不動産九州株式会社 住宅の施工 積和建设埼玉株式会社 他70社 土地測量、地盤調査 ランドテック積和千葉株式会社 ランドテック積和常葉株式会社 ランドテック積和中部株式会社 エクステリア グリーンテクノ積和株式会社 グリーンテクノ積和中部株式会社 グリーンテクノ積和関西株式会社 グリーンテクノ積和福岡株式会社 その他 エスジーエム・オペレーション株式会社 神戸六甲アイランド株式会社 六甲アイランドケーブルビジョン株式会社 六甲アイランドエネルギーサービス株式会社 西宮マリナシティ開発株式会社 新西宮ヨットハーバー株式会社 積水ハウス梅田オペレーション株式会社 セキハ株式会社 株式会社住まいの図書館 株式会社エスイーエー スカイレルサービス株式会社 積和管理株式会社 積和データサービス株式会社 海外 SEKISUI DEUTSCHLAND BAU GmbH

代表取締役会長	奥井功
代表取締役社長	和田勇
取締役副社長・副社長執行役員	殿村英幸
取締役・専務執行役員	山田幹夫
取締役・専務執行役員	巖根志智朗
取締役・専務執行役員	板脇弘彰
取締役・常務執行役員	森本正
取締役・常務執行役員	岩崎正
取締役・常務執行役員	山本長治郎
取締役	山本保明
取締役・常務執行役員	和田純夫
取締役・常務執行役員	松吉三郎
常任監査役	多田紘司
常任監査役	片岡勇征
監査役	土肥孝治
監査役	三品和彦
監査役	村中滋
常務執行役員	久保田芳郎
常務執行役員	構哲宏
常務執行役員	鈴木邦惟
常務執行役員	乗富真則
常務執行役員	渡辺正彦
常務執行役員	松本雄三
常務執行役員	森内賢一
執行役員	吉満一男
執行役員	阿見和久
執行役員	下津健治
執行役員	高岡義憲
執行役員	寺田順一
執行役員	平林文明
執行役員	小西良政
執行役員	荒川俊治
執行役員	稲垣士郎

# 住まいの体験ミュージアム 住まいの夢工場

積水ハウスでは、住まいについて楽しみながら学べる施設「住まいの夢工場」を、2002年中に全国主要5工場に設置しました。

オーダーメイドの住宅づくりは、一般の製品のように完成品を購入前に確かめることができないため、不安は大きいものです。当社では、暮らしやすさについての性能は実際に体験するのが最もわかりやすいと考え、全国主要5工場すべてに体験型施設を整備しました。当社が推進しているコンサルティング・ハウジングの実践の場としてお客様の納得を深めていただき、満足度の向上を追求しています。

これまでに、総合住宅研究所「納得工房」をはじめ「SHIC CITY TOKYO」や「住まいの家学館」など、多くの体験型施設を展開してきました。「住まいの夢工場」は、家づくりにまつわる疑問や不安を実験や体験を通じて、納得していただける体験型施設です。



地震や台風、火災にも強い家づくりの技術を、さまざまな実物サンプルや模型、体験装置を使ってご紹介しています。たとえば、一棟の住宅を屋根から基礎までカットした状態で、普段見ることのできない構造体や壁の内部構造、床構造などを確認したり、色々なタイプのキッチンなど住宅設備を比較できます。また収納などの使い勝手を体験したり、図面だけではわかりにくい空間をシミュレーションできるほか、ユニバーサルデザインに基づく住まいづくりの実例に触れていただくなど、暮らしやすさを再発見できる施設も充実しています。

「住まいの夢工場」では、お客様が心に描いている住まいづくりの夢や理想を、はっきりと形にするお手伝いをしています。

見学につきましては、お近くの営業所にお問い合わせください。



# 主な事業所

東京支社 〒151-8070 東京都渋谷区代々木2丁目1番1号  
(新宿メインタワー)  
TEL.(03)5352-3111(代)

東北営業本部 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目15番1号  
(ルナル仙台)  
TEL.(022)265-1705

東京営業本部 〒151-8070 東京都渋谷区代々木2丁目1番1号  
(新宿メインタワー)  
TEL.(03)5352-3200

神奈川営業本部 〒244-0805 神奈川県横浜市戸塚区川上町85番地3  
(SSビル)  
TEL.(045)826-6510

埼玉営業本部 〒331-0852 さいたま市大宮区桜木町1丁目7番5号  
(ソニックシティビル)  
TEL.(048)647-3931

関東第一営業本部 〒260-0028 千葉市中央区新町1000番地  
(センシティタワー)  
TEL.(043)204-3611

関東第二営業本部 〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り2丁目1番5号  
(明治生命宇都宮大通りビル)  
TEL.(028)636-6761

中部第一営業本部 〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目18番1号  
(ナディアパーク ビジネスセンタービル)  
TEL.(052)265-1291

中部第二営業本部 〒422-8067 静岡市南町18番1号  
(サウスポット静岡)  
TEL.(054)284-1222

北陸営業本部 〒920-0853 石川県金沢市本町2丁目15番1号  
(ボルテ金沢)  
TEL.(076)221-8181

関西第一営業本部 〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番93号  
(梅田スカイビル ガーデンシックス)  
TEL.(06)6440-3645

関西第二営業本部 〒604-8186 京都市中京区烏丸御池梅屋町358  
(アーバネックス御池ビル西館)  
TEL.(075)211-6201

中国営業本部 〒730-0041 広島市中区小町1番25号  
(タケダ広島ビル)  
TEL.(082)248-4330

四国営業本部 〒761-8062 香川県高松市室新町1019番10号  
TEL.(087)867-5101

九州営業本部 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目25番21号  
(博多駅前ビジネスセンター)  
TEL.(092)472-3211

特建事業本部 〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番88号  
(梅田スカイビルタワーイースト)  
TEL.(06)6440-3551

マンション事業本部 〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番88号  
(梅田スカイビルタワーイースト)  
TEL.(06)6440-3561

六甲・西宮開発事業本部 〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番88号  
(梅田スカイビルタワーイースト)  
TEL.(06)6440-3510

開発事業部 〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番88号  
(梅田スカイビルタワーイースト)  
TEL.(06)6440-3563

## 株主メモ

決算期 1月31日

定時株主総会 4月

基準日 利益配当金 ……………1月31日  
中間配当金 ……………7月31日

名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号  
UFJ信託銀行株式会社

事務取扱場所 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部  
TEL.(06)6229-3011(代表)

同取次所 UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

株式関係のお手続きの用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。  
通話料無料 0120-24-4479(本店証券代行部)  
0120-68-4479(大阪支店証券代行部)  
インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>

上場証券取引所 東京・大阪・名古屋証券取引所  
市場第一部



**SEKISUI HOUSE**

本 社

〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番88号

(梅田スカイビル タワーイースト)

TEL.(06)6440-3111(代)

**<http://www.sekisuihouse.co.jp/>**